

## 中3公民・薬害問題学習について（指導計画とねらい）

立命館宇治中学校 社会科担当（篠原・北畠・本庄） 文責・本庄豊

### はじめに

本年度4月、厚生労働省パンフレット「薬害って何？」が全国すべての中学3年生を対象に配布された。薬害根絶にむけて、政府が学校教育（とりわけ公民的分野）のなかで具体的なとりくみをすすめることをめざし、強い決意を示したことになる。

しかし、実際はパンフレットを配布するだけで終わってしまう例が少なくないといわれている。そうしたなか、このパンフレットを社会科の授業で積極的に活用し、薬害根絶にむけた教育的なとりくみを前進させることは大きな意義がある。

- 1 目 的
- ①薬害根絶にむけ、薬害の歴史と現状について学ぶ。
  - ②薬害が繰り返し起こるのはなぜかについて考えさせる。
  - ③薬害被害者家族から話を聞き、薬害をどうして防ぐのかについて学ぶ。

### 授業のねらい

四大公害については戦後史（歴史）や企業の社会的責任（公民・経済）のなかで学習する。政官財癒着のなかで引き起こされた公害問題は、現在の環境問題にもつながるという点で「社会のしくみ」を理解させるための重要な学習となっている。

今回は中学3年生公民経済学習のなかで3時間扱いで実施した。生徒の感性を大切にしつつも、社会のしくみにつながる社会認識をどうつけさせるのかを重視して実施した。薬害被害者家族の勝村夫妻への手紙は、感性的な部分からなる「手紙①」と、社会のしくみに迫る「手紙②」の二つに分けて書かせた。薬害根絶のためには「情報開示」が大切であることが生徒のなかにすっと落ちることをねらいにした。

厚生労働省パンフレット「薬害って何？」を教材の一つとする薬害問題の授業は三年計画で実施していくが、今年はその1回目である。

### 2 指導計画

#### 1時間目

勝村久司『ぼくの「星の王子さま」へ』（幻冬舎文庫）抜粋

・勝村さんについてかんたんに紹介する。

DVD「医療事故遺族勝村久司さんの10年」（NHK）最初の15分上映

・2月17日（金）勝村さんから直接話を聞くことを伝える。

・『ぼくの「星の王子さま」へ』（抜粋）を読む。

※教師が読む、生徒に読ませる、黙読させるなど学級の様

子にあわせて、読ませる方法は自由。(黙読が良かった)  
・勝村さんに「手紙①」を書く。時間がなければ宿題とする。

### 2時間目

厚生労働省パンフレット「薬害って何？」をつかって学ぶ。

- ・前時に書いた「手紙①」をいくつか読む。
- ・パンフについてかんたんに説明する。

(薬害被害者のみなさんの運動により、はじめて作られた)

- ・6班に分かれ、発表する準備をする。強く訴える発表を。

※ワークシートを使用する。

- ・未提出者から勝村さんへの「手紙①」を集める。

### 3時間目

薬害被害者家族勝村久司さんから薬害について学ぶ。

※2012年2月17日(金)午前中

※勝村さんに「手紙②」を書く(宿題)。

※A401については前日にビデオ機器の準備完了。

1時間目	2月15日(水)	1組	2組	3組	4組	5組
2時間目	2月16日(木)	1組	2組	3組	4組	5組
3時間目	2月17日(金)	1組	2組	3組	4組	5組

3 3時間目 2月17日(金)の講義場所 講師・勝村久司さん

1校時 3年3組 教室

2校時 3年2組 4組 大会議室

3校時 3年5組 教室

4校時 3年1組 教室

4 講師 勝村久司さん

陣痛促進剤による薬害で長女星子さんを亡くす。大阪府立高校理科教諭、厚生労働省中央社会保険医療協議会委員。著書に『ぼくの「星の王子さま」へ～医療裁判10年の記録』(幻幻社)などがある。

5 助言者 栗原敦さん 全国薬害被害者団体連絡協議会(MMR被害児を救援する会)医薬品医療機器総合機構運営評議会救済業務委員

※当日、生徒の質問などにも答える。

6 授業効果 厚生労働省パンフレットで薬害についての科学的知識を得るとともに、被害者から直接話を聞くことで、身近な問題として考えることができる。

2/15(水) ① 2/16(木) ③ 2/17(金) ④ 薬害授業感想文  
 ~ ある生徒の感想文の変化 ~

2/15

【資料】勝村久司『ぼくの「星の王子さま」へ』（抜粋）

立命館宇治中

薬害って何だろう①	糸目	名前	
-----------	----	----	--

◇陣痛促進剤被害とは何なのか。勝村久司『ぼくの「星の王子さま」へ』を読んでみよう。

1時間目……	『ぼくの「星の王子さま」へ』（抜粋）を読み、勝村さんに手紙①を書く。
2時間目……	厚生労働省『薬害って何だろう』をワークシートで学習する。
3時間目……	陣痛促進剤被害者家族の勝村さんを招いて、学習し、勝村さんに手紙②を書く。

1時間目

1 次の質問に答えてみましょう。

- (1) 君が生まれたときの体重はどのくらいでしたか？
- (2) 君の名前はどんな意味ですか？
- (3) 君は今までに大きな病気をしましたか？それはどんな病気ですか？
- (4) 君が病気の時、君の保護者はどんなことをしてくれましたか？
- (5) 兄弟姉妹や同級生が大きな病気をしたことがありますか？それはどんな病気ですか？
- (6) 君が抱いている「出産」についてのイメージを書いてみましょう。

(1) 3120g	(2) 前にかかっていた病気が治ったこと 意味がわかるようになったこと	(3) 軽い熱中症でけいれんおこした 2回入院した。
(4) 病院でずっと横にいて かかっていた病気の課題の予行いも。	(5) ぐっすり寝る。	
(6) 新しい生命の誕生。未来が1つ増えることを。		

2 勝村久司著『ぼくの「星の王子さま」へ』（抜粋）を読み勝村さんに手紙①を書きましょう。

勝村さんへ

私は、勝村さんのお書になった『ぼくの「星の王子さま」へ』を読みました。私は、読み終わっても今でもまだ衝撃を受けています。あまりにも悲惨な出来事の数々、読んでいただけでも苦しいのですが、その事実を知りながら知られた勝村さん。そして、密室に閉じ込められて助けも呼べなかつた。

感性的認識の段階

た奥様は本当に辛かったと思います。今の私には、その痛みは分かりません。しかし、それに負けてほしくたいです。亡くなった星子ちゃんのメッセージと共にこれからも星子ちゃんの方まで生きて下さい。

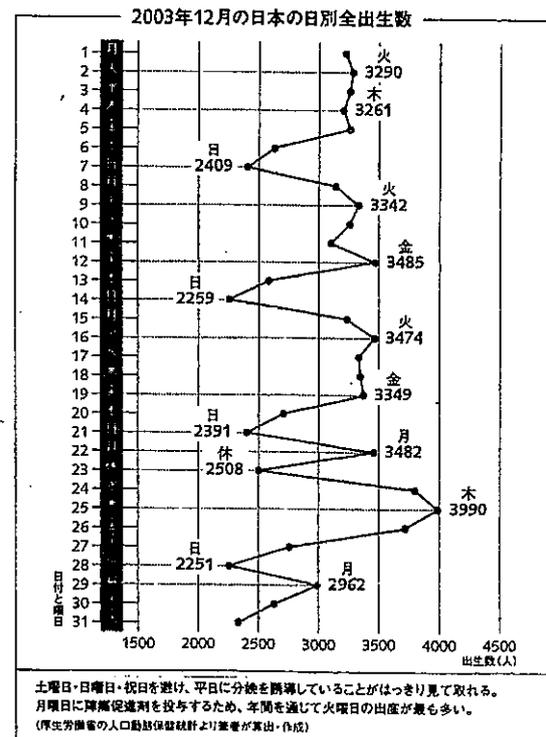
私たちは、今、中学3年生です。次で高校1年生ですが、このような出来事があるということを忘れずに、次の世代にしっかりと伝えていけたらなと思います。

勝村さんのように、人が安全で幸せな生活を送れるように立ち上がった方は本当にすごいと思います。今までも、これからも、まだまだ辛いことはたくさんあると思いますが、いつもポジティブにお過ごし下さい。

授業、よろしくお願ひします。  
楽しみにしています。

↑  
当事者は弱い

星子の事故から10年近く経っても、日本の出産の不自然な状況は変わっていない。病院や医師の都合で、不必要な陣痛促進剤が使われているのだ。いのちに寄り添う医療を求めて、市民運動はまだ続く。



3/16

薬害って何だろう③	名	
	前	
	系目	

薬害（陣痛促進剤）被害者家族の勝村さんを招いて、学習。手紙を書く。

**勝村久司さん** 陣痛促進剤による薬害で長女星子さんを亡くす。大阪府立高校理科教諭、厚生労働省中央社会保険医療協議会委員。著書に『ぼくの「星の王子さま」〜医療裁判10年の記録』（幻幻社）などがある。

DVD（クローズアップ現代・一部）を視聴するとともに、陣痛促進剤被害者家族である勝村久司さんの話を聞き、勝村さんや妻の理栄さんに手紙②を書きましょう（宿題）。

### 勝村さんへの手紙

今日、立命館宇治中校に足を運んでいただき、ありがとうございました。授業はこの興味深いもので、50分間という時間はあっという間に過ぎていきました。今回、本当にいい経験ができました。ありがとうございました。

私は、この30分間の授業でとても大切なものを学ぶことができました。副作用と薬害は全く別の物で、薬害によって被害にあっている方がたくさんいるということは、私に驚きを与えました。本当に信じられないの一点張りですが、今の医療に対する価値感が

→ 思考するよこで認識を深めている

↑ 価値感のゆらぎ「常識」への疑問

変わりました。医者は非人間的行為の調子を戻すも動いとしているものかと思。こいたものが、利益を優先して、<sup>能力</sup>とお金がかかるように偽り、こいたと知り、一気にイメージが善から少し悪へ変わりました。本日、勝村さんの話を聞いていた中で、なぜ妊婦さんが痛がっているときに罵倒するかについてこいたときは、国や医僚の中でしっかり教育をするべきだと思いました。

善悪心の判断へのゆへ

このような事実は、表に出ているけれども、日本の医僚はまだ変わっていません。もっと、私たちが、この事実を後の世代に

伝え、二度と同じよう  
な被害がでないよう  
にしていくことが必要  
だと思いました。

本日は本当にありがとうございました。

改ざんが施された看護記録（分娩経過表）の一部。筋肉注射で一気に入れられた陣痛促進剤が、点滴で投与されたことになっている。その間の記載にだけ、他のすべての記録にはある「看護婦のサイン」がなかった。

No. 177		29 才 男 (B)		12 月 9 日	
時間	経過	見込	内注	処置	備考
12:30	陣痛 2分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
13:00	陣痛 3分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
13:30	陣痛 4分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
14:00	陣痛 5分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
14:30	陣痛 6分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
15:00	陣痛 7分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
15:30	陣痛 8分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
16:00	陣痛 9分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
16:30	陣痛 10分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
17:00	陣痛 11分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
17:30	陣痛 12分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
18:00	陣痛 13分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
18:30	陣痛 14分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
19:00	陣痛 15分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
19:30	陣痛 16分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
20:00	陣痛 17分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
20:30	陣痛 18分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
21:00	陣痛 19分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
21:30	陣痛 20分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
22:00	陣痛 21分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
22:30	陣痛 22分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
23:00	陣痛 23分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
23:30	陣痛 24分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
24:00	陣痛 25分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
24:30	陣痛 26分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
25:00	陣痛 27分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
25:30	陣痛 28分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
26:00	陣痛 29分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
26:30	陣痛 30分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
27:00	陣痛 31分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
27:30	陣痛 32分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
28:00	陣痛 33分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
28:30	陣痛 34分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
29:00	陣痛 35分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
29:30	陣痛 36分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
30:00	陣痛 37分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
30:30	陣痛 38分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
31:00	陣痛 39分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
31:30	陣痛 40分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
32:00	陣痛 41分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
32:30	陣痛 42分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
33:00	陣痛 43分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
33:30	陣痛 44分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
34:00	陣痛 45分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
34:30	陣痛 46分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
35:00	陣痛 47分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
35:30	陣痛 48分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
36:00	陣痛 49分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
36:30	陣痛 50分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
37:00	陣痛 51分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
37:30	陣痛 52分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
38:00	陣痛 53分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
38:30	陣痛 54分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
39:00	陣痛 55分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
39:30	陣痛 56分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
40:00	陣痛 57分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
40:30	陣痛 58分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
41:00	陣痛 59分	160/90	100% 陣痛	陣痛	
41:30	陣痛 60分	160/90	100% 陣痛	陣痛	

① 一歩ふみえを認識

2/17

薬害って何だろう④	糸目	名前	
-----------	----	----	--

◇3時間の薬害学習(陣痛促進剤被害)を終えて、何を学んだのか振り返りましょう。

私が想像していた薬害とはまあ、感染しちやって  
 どのこのののような軽いものでして。今日のこの  
 3時間の授業で、自分がどんなに現状を知  
らずにすごしていたのか分かりました。

「ああ悲惨だ」「あゝ可哀想い」このような  
 2言で、終えて感想を書くのは本当に被害者の  
 方々、貴族の方、家族の方にも、とても失礼だと思

います。今日習った以外の薬害もたくさん  
 あります。いつ、どこで我々が被害者になり、  
 加害者になるか分かりません。今日の授業で、  
 薬害の被害と、なぜそれが起こるかを習っ  
 た上で、これから一生懸命薬害にあつた人を  
支えながら生きていこうと思います。

このような社会のことも考える授業は  
 とても我々たちの人生に大きな影響を与え  
 てくれる。1回1回の授業を大切にすご  
 していこうと思います。

「知らない」ことを知った自分

「感性だけは自分」の自問

自分の心からの生かそうへのフナカリ  
「当事者性」への芽

「社会のしくみ」を学ぶこと  
の大切さ

